

4年

6月22日に、社会科見学で旭焼却工場に行きました。

ごみの集められ方や処理のされ方について、様々な機械や部屋を実際に見学しながら、焼却工場で働く方々の話を熱心に聞く姿が見られました。また、ビデオ視聴では、しおりのメモ欄が埋まるくらいメモをとりながら、集中して聞いていました。なかでも、海にペットボトルを捨てると、土に戻るまで450年もかかることにとても驚いていて、「ポイ捨てをしない!」「きちんと分別して捨てるようにする!」といった声があがっていました。食品ロスについての話を聞いて、給食では完食を目指そうとするなど、自分たちにできるごみを減らす取り組みをすぐに考えて、行動していました。

